

第 2 回 地域連携推進会議 議事録

日 時 : 令和 8 年 8 月 4 日 (火) 13:30~15:30

参加者 : 行政担当者 1 名 成年後見人 1 名 地域関係者 欠席

ご利用者 2 名

法人職員: 理事長 施設長

I. 挨拶

理事長挨拶

II. ミュージック・ケア見学・参加

ご利用者の活動の一つであるミュージック・ケアを見学・参加した。ご利用者が音楽に合わせて楽器を演奏したり、身体を動かしたりする様子が見られ、笑顔で楽しみながら活動に取り組まれていた。委員も一緒に活動へ参加することで、入所支援と活動との違いなどを説明し、障がい特性の理解とご利用者との交流を深める機会となった。

外部委員の方からは、利用者が楽しそうにされていたこと、また地域にも講師派遣し意義ある貢献活動であると労われた。専門的な知識には及ばないが、楽しいだけではないミュージック・ケアの効果にも言及した。

III. 構成員自己紹介

昨年度と同じ委員構成ではあったが、改めて自己紹介を行った。ご利用者の委員からは、現在、取り組まれている日中活動を伝えながら自己紹介が行われ、それぞれの日頃の生活の様子を知る機会となった。

IV. 令和 7 年度事業報告並びに令和 8 年度近況報告

配付資料に沿って、令和 7 年度の事業報告及び令和 8 年度の近況について説明を行った。昨年度の主な事業実績や施設運営の状況、現在の取り組みなどを報告し、委員からの質問にも回答を行いながら情報共有を図った。とりわけ給食委託業者が変わったこと、口腔ケアに注力している事等お伝えした。

V. 感想・ご意見

ご利用者委員からは、「買い物へ行く機会が少ないため、もう少し外出や買い物ができる機会を増やしてほしい」との意見があった。また、給食委託会社の変更に伴い、以前の委託会社で提供されていた誕生日メニューがなくなったことについて、「残念」との声が聞かれた。さらに、「将来的には施設を出て地域で生活してみたい」という希望もそれぞれの委員から述べられた。

地域委員からは、初めて交流ホームを見学した感想とともに、「以前は保育所や地域住民への貸し出しを行っていたと聞いているが、現在はどのような状況か」との質問があった。これに対し、新型コロナウイルス感染症の流行以降、施設の貸し出しが感染源と受け取られる可能性も考慮し、貸し出しを中止していたことを説明した。また、再開に向けて貸し出しに関する規程は整備しているものの、十分な周知には至っておらず、現在も積極的な運用には至っていない状況であることを報告した。今後は地域との交

流のあり方も含め、貸し出しの再開について検討していくことを共有した。終了時にはロビーの作品を見入られ、昨年以上に施設や利用者を大切にされており、益々職員の思いや働きに感銘を受けたという言葉をいただいた。